



第2回まちづくり推進町民会議

総合計画実績、行政評価結果などを報告

平成26年度第2回まちづくり推進町民会議(山崎晴一議長)が10月8日(水)10:30から、美深町役場大会議室において開催され、委員16人と町理事者、各課長等あわせて29人が出席しました。会議では、町側から第5次総合計画の平成25年度事業実績や、行政評価結果を説明。まちづくりに関する懇談では、委員から今後のまちづくりに関し、活発な意見が出されました。

会議の内容

- (1) 山崎晴一議長あいさつ
- (2) 山口町長あいさつ
- (3) 第5次総合計画平成25年度事業実績①
- (4) 平成26度(25年度事業)行政評価結果②
- (5) 町からの情報提供③
- (6) まちづくりの推進についての懇談④

▼会議の様子



①平成25年度事業 第5次総合計画実績報告

計画 31億4,108万円
実績 28億6,647万円

実績書の見方や総合計画書との関係などについて説明しました。

②平成25年度事務事業 行政評価結果を報告

美深町行政評価の実施に関する取扱要綱に基づき実施した美深町行政評価報告書について、評価・検証の方法や経過、結果の概要及び活用方法などについて説明しました。

③町からの情報提供

- ア) 小型家電回収、水痘・肺炎球菌ワクチン定期接種化について～住民生活課
- イ) 美深町こどもスポーツ未来基金について～教育委員会

④出席委員からの主な質疑・意見

委員～望の森公園のトイレの水洗化整備を。

町長～ご意見は承知した。

委員～地域おこし協力隊が取り組んでいる見守り(安否確認)の確認時間は7時半くらいが良いのではないかと。

総務課長～ニューパブリック協議会で取り組んでいる。見守りはいろんな課題が見えており、十分検討してよりよい見守り活動につなげたい。

委員～こどもスポーツ基金への寄付は匿名でも良いのか

教育次長～匿名でかまわない。

委員～近所に空家住宅の管理状況が悪い方がいる。寒くなり火災発生なども懸念されるので早急な対応を。

住民生活課長～居住者の事情もあるが早急な対応を進めたいと考えている。

町長～役場の大課制を見直してはどうかとの意見がある。組織に関しての意見などないか。

委員～昔の感覚では今でもわかりにくい。昔のほうがなじみはある。

議長～役場内部でやりやすい体制になっていけば良いのではないかと。

町長～教育委員会はしくみが変わることになっている。

教育長～来年四月から変更になるが移行期間は4年間。

町長～各種会議等において女性の登用が言われている。

議長～登用するよう国会でも答弁がされている。

委員～美深高校の存続について、来年以降の入学数が少な

いのではと心配している。

教育長～今年の入学は21人で子供の数から言っても厳しくなるのは間違いない。地元での良さ、魅力付けに関する理解がなかなか得られていない。2年前からは進学にも力を入れ放課後、土日講習も実施している。しっかりPRしたい。

委員～目玉を作っていくのはどうか。

町長～特効薬はないが少しでも考えてもらえるようにしたい。

委員～普通科だけではなく介護など特色を出せないか。

町長～普通科で認定されているので切り替えていくことは至難の業。

委員～防災ハザードマップを早く完成させてほしい。

総務課長～内容一部変更と増刷を次年度予算措置しながら実施していきたい。

委員～給食については反対意見も多く、反対の方からは保護者の意識の低さの指摘も。反対の方も納得できるような内容で実施を。

教育長～まずは安全な給食をスタートし、現実の対応を理解いただきながら、多くの方に喜ばれる給食を進めたい。

町長～安い給食を実現したいがこれから議論。なるべく子育てに重点を置いて判断していきたいが大きな政策課題である。